

# コーポレート・ガバナンス

## ■ コーポレート・ガバナンスの状況

### 企業統治の体制の概要等

当行は、監査役制度を採用しており、業務執行についての検討・決定機関としては、取締役会と経営会議があり、重要事項の協議・決定を行っております。

当行の「取締役会」は、取締役10名で構成され、経営の基本方針に基づく経営上重要な事項を決定し、取締役の職務執行を監督しております。なお、取締役のうち、社外取締役2名が業務執行から独立した立場で取締役会に加わることにより、取締役会の経営監督機能の強化を図っております。また、「経営会議」は、会長、頭取及び常務取締役で構成され、取締役会の決議した経営の基本方針に基づき、経営上の基本的な事項について協議しております。

さらに、経営管理体制の強化を図る観点から、外部の有識者で構成する第三者機関として、取締役会に対して当行の経営方針や経営戦略等に対する客観的評価・助言を行う「経営諮問委員会」を設置しております。

当行におけるリスク管理体制の整備状況は、「統合的リスク管理方針」をはじめとするリスク

管理規程体系を整備し、リスク管理の方針や管理の方法を明確にしております。具体的には、信用・市場・流動性・オペレーション等の各リスク・カテゴリーごとの管理の主管部署を定め、リスクの規模・特性に見合ったリスク管理を行うとともに、統合的リスク管理部署が各リスクを統合的に管理し、リスクの把握及びコントロールを行っております。また、許容限度外のリスクを生み出さない、放置しないための組織として、「ALM委員会」を設置しております。「ALM委員会」は、資産・負債に内在するリスク量を把握、検討のうえ、適正な水準

にコントロールするとともに、金利予測に基づいた資産・負債の総合管理を行うことにより、収益の拡大、戦略目標の策定等に資することを目的としております。

当行と社外取締役は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限定額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

## ■ コンプライアンス(法令等遵守)体制

当行は、法令等遵守態勢の整備・確立は、業務の健全性および適切性を確保するための最重要課題の一つであり、当行の公共的使命や社会的責任を役職員が強く認識するとともに、高い倫理觀を持って行動することが重要であり、役職員全員がコンプライアンス、すなわち法令や社会的規範の遵守に徹した企業風土を醸成していくことが必要であると考えております。

当行では、効果的なコンプライアンス体制を確立するため、コンプライアンス統括部を統括部署と定めるとともに、本部各部および全営業店の部店長をコンプライアンス責任者、次席者をコンプライアンス管理者に任命し、その役割を明確にしております。また、本部各部においてコンプライアンス態勢整備のため実践すべき項目をまとめた「コンプライアンスプログラム」を毎年策定しており、頭取を委員長とするコンプライアンス委員会で協議するとともに、進捗状況を定期的に取締役会へ報告しております。また、役職員の遵法意識を一層高めるため、コンプライアンスマニュアルを配付し、勉強会や研修等により徹底を図っております。

### ◆統合的リスク管理

統合的リスク管理とは、金融機関の直面するリスクに関して、自己資本比率の算定に含まれないリスク（与信集中リスク、銀行勘定の金利リスク等）も含めて、それぞれのリスク・カテゴリーごと（信用リスク、市場リスク、オペレーション・リスク等）に評価したリスクを総体的に捉え、金融機関の経営体力（自己資本）と比較・対照することによって、自己管理型のリスク管理を行うことをいいます。

当行では、「統合的リスク管理方針」に基づき、各種リスクをVaR等の統一的な尺度で計り、各種リスクを統合して経営体力（自己資本）と対比することによって量的に管理する手法、および各種リスクを個別の方法で質的管理の両方を行うことで統合的リスク管理を行っております。なお、量的管理では、資本配賦制度に基づきALM委員会でリスクカテゴリー別に配賦する資本額（リスク資本）の決議を行い、その範囲内にそれぞれのリスク量をコントロールすることによってリスクテイクの水準を全体のリスクを経営体力の範囲内に抑える「統合リスク管理」の手法を用いております。

### ◆信用リスク管理

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化等により、資産（オフ・バランス資産を含む。）の価値が減少ないし消失し、金融機関が損失を被るリスクをいいます。このうち、特に、海外向け信用供与について、与信先の属する国の外貨事情や政治・経済情勢等により金融機関が損失を被るリスクをカントリー・リスクといいます。

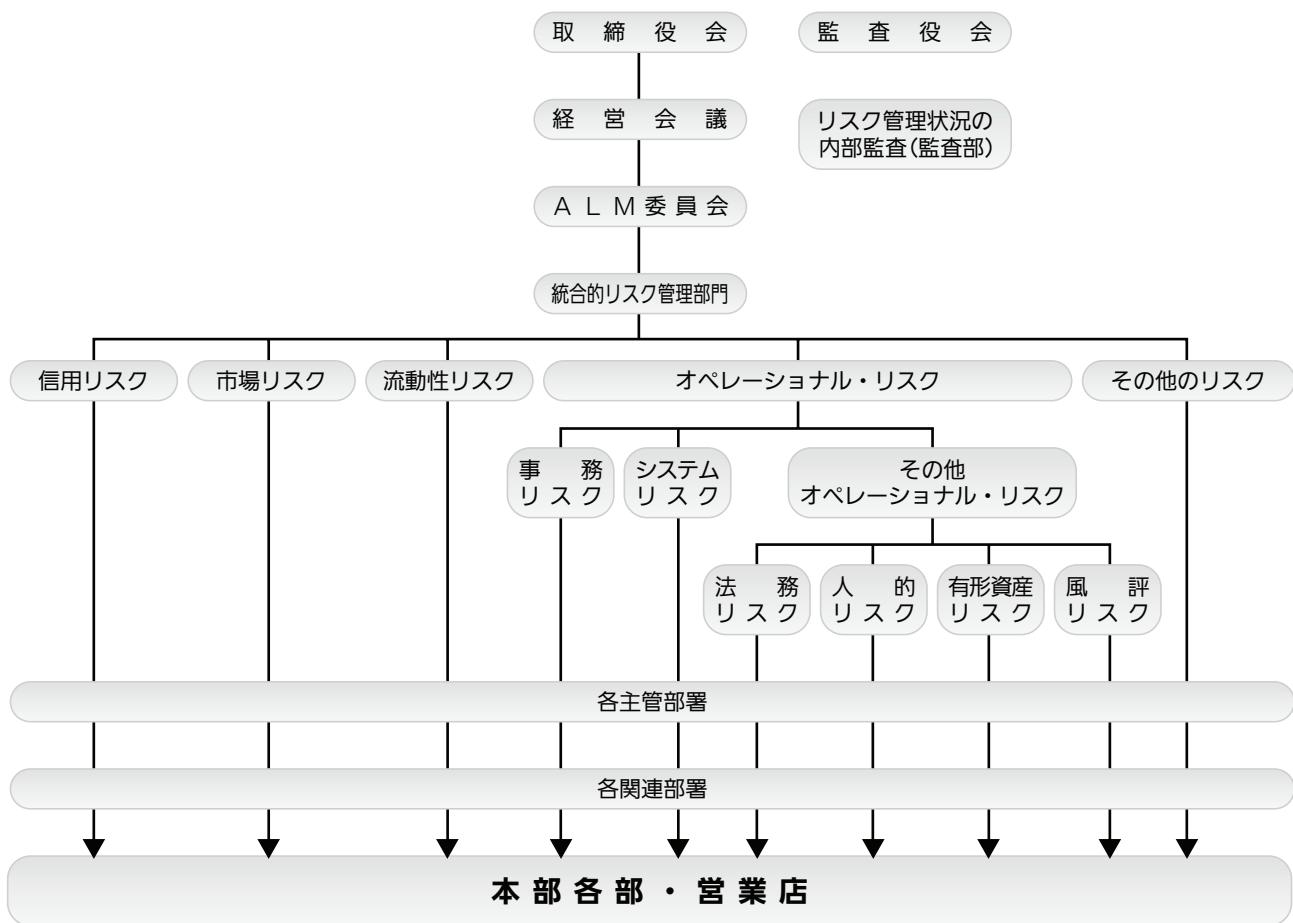
当行では、「信用リスク管理方針」に基づき、信用リスクの顕在化により発生する損失を抑制するため、与信先の信用状態を与信実行から回収までの過程を個別案件ごとに管理するとともに信用リスクを適正に把握し、適切な与信ポートフォリオ管理により、資産の健全性並びに収益性の維持向上を図っております。特に与信集中リスクを管理するため、「与信ポートフォリオ管理基準」に基づき大口与信集中リスク管理を行っております。

### ◆市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替、株式等の様々な市場のリスク・ファクターの変動により、資産・負債（オフ・バランスを含む。）の価値が変動し損失を被るリスク、資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクをいいます。主として金利リスク・為替リスク・価格変動リスクの3つのリスクをいいます。

当行では、「市場リスク管理方針」に基づき、市場取引方針を年度ごとに決定しており、ポジション枠等の設定など一定のリスクテイクを行なながら、安定的な収益をあげることを基本的スタンスしております。また、業務の規模・特性およびリスクプロファイルに応じた、市場リスクの管理に必要な取り決め、当行の直面する市場リスクの洗い出し、市場リスク管理の管理対象とするすべてのリスクについての計測・分析、限度枠の遵守状況および使用状況のモニタリングを行っております。

## ■ 統合的リスク管理態勢



## ◆流動性リスク管理

流動性リスクとは、運用と調達の期間のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）及び市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）をいいます。

当行では、「流動性リスク管理方針」に基づき、流動性リスク管理および資金繰り管理部署が資金繰りの逼迫度並びに市場流動性を管理するとともに、資金繰りに影響を及ぼすと思われる事項についての情報を収集分析することにより適切な対応を行っております。また、内部監査部署は、流動性リスク管理について監査すべき事項を適切に特定し、流動性リスクの管理状況の監査を行い、ALM委員会は資産・負債の状況を総合的に把握するとともに流動性リスク管理及び資金繰り管理部署の管理手法等をモニタリングし、流動性リスクの総合的な分析・管理を行っております。具体的な資金繰り状況は平常時、懸念時、危機時に区分し、それぞれに応じた流動性リスクを総合的に管理し、迅速な対応を行うことにより資金繰りの安定を図ることとしております。

## ◆オペレーション・リスク管理

オペレーション・リスクとは、金融機関の業務の過程、役職員の活動若しくはシステムが不適であること、または外生的な事象により損失を被るリスク（自己資本比率の算定に含まれる分）及び金融機関自らが「オペレーション・リスク」と定義したリスク（自己資本比率の算定に含まれない分）をいいます。

当行では、「オペレーション・リスク管理方針」に基づき、当行全体として総合的にオペレーション・リスクを特定、評価、モニタリング、コントロールおよび削減することにより、総合的な管理を行っております。また、事務リスク・システムリスク・法務リスク等の各リスクの特性に応じて定性的手法、または定量的手法により、リスクの特定・評価を行い、定期的にモニタリングを行っております。

## ◆危機管理

当行では、大規模災害等の不測の事態に備えた「災害対策運営規程（コンティンジェンシープラン）」を制定しております。危機発生時の初動や対策本部の設置、役割方針等を定め、金融業務の継続や早期復旧を実現するための態勢整備を図っております。

## ■預金保険制度について

預金保険制度とは、金融機関が預金等の払戻しができなくなった場合などに預金者等を保護し、また資金決済の確保を図ることによって信用秩序の維持に資することを目的とする制度です。

我が国の預金保険制度は、「預金保険法」（昭和46年制定）により定められており、政府・日本銀行・民間金融機関の出資により設立された預金保険機構が制度の運営主体となっております。

当行では、1,000万円を超えるご預金についても全額保護される預金として「決済用普通預金」を取り扱いしております。

### 「預金保険制度」による預金保護の内容

預金保険の対象預金等	当座預金 普通預金 別段預金	利息がつかない等の3要件を満たす預金（注1）は全額保護（恒久措置）
	定期預金 貯蓄預金 通知預金 定期積金 納税準備預金 等	合算して元本1,000万円（注2）までとその利息等（注3）を保護 1,000万円を超える部分は、破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます（一部カットされることがあります）
預金保険の対象外預金等	外貨預金 譲渡性預金 等	保護対象外 破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます（一部カットされることがあります）

（注1）決済用預金といいます。「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3要件を満たすものです。

（注2）当分の間、金融機関が合併を行ったり、事業の全てを譲り受けた場合には、その後1年間に限り、当該保護金額が1,000万円の代わりに、「1,000万円×合併等に関わった金融機関の数」による金額となります（例えば、2行合併の場合は2,000万円）。

（注3）定期積金の給付補てん金、金銭信託における収益の分配等のうち一定の要件を満たすもの等も利息と同様保護されます。

# プライバシーポリシー(個人情報保護宣言)ほか

## ■プライバシーポリシー(個人情報保護宣言)

当行では、お客様の個人情報の保護の重要性を認識し、次のように「プライバシーポリシー」を定め、取り組んでおります。

### 1. 個人情報の収集・利用・提供

お客様の個人情報は、利用目的の範囲内で収集し、当該利用目的以外には利用いたしません。また、お客様の個人情報は、適切な方法で管理し、特別の事情がないかぎり、お客様のご承諾なく第三者に開示・提供いたしません。

### 2. 個人情報の適正管理

お客様の個人情報は、紛失・破壊・改ざん・漏えい・不正アクセス等が生じないよう万全のセキュリティ対策を講じ、適正に管理いたします。

### 3. 個人情報に係る法令等の遵守

個人情報保護法などの法令・金融庁ガイドラインその他の規範を遵守し、お客様の個人情報を取扱いたします。

### 4. 個人情報の委託

お客様の個人情報に関する取扱を外部に委託する場合は、適正な取扱を確保するための契約の締結や実施状況の点検等を実施いたします。

### 5. 個人情報の開示・訂正・削除等

お客様の個人情報について、開示・訂正・削除・利用停止等をご希望される場合は、状況等お伺いした上で、必要なお手続をご案内させていただきます。

### 6. 個人情報保護体制の見直し・改善

お客様の個人情報の取扱が適正に行われるよう、役職員への教育を徹底すると共に、個人情報保護体制について、定期的に見直し・改善を実施いたします。

### 7. 本件に関するお問合せ

本件に関するお問合せ先は下記のとおりです。

〒910-0023 福井市順化1-6-9

株式会社 福邦銀行 顧客サービスセンター

TEL (0776) 25-5127

当行は、下記認定個人情報保護団体の会員です。下記団体では、会員の個人情報の取扱についての苦情・相談をお受けしております。

《銀行業務等》全国銀行個人情報保護協議会 (<http://www.abpdpc.gr.jp/>)

【苦情・相談窓口】TEL (03) 5222-1700 またはお近くの銀行とりひき相談所

《証券業務》日本証券業協会 個人情報相談室 (<http://www.jsda.or.jp/>)

【苦情・相談窓口】TEL (03) 3667-8427

## ■利益相反管理方針

当行および当行のグループ会社とお客様の間並びに当行および当行のグループ会社のお客様相互間における「利益相反のおそれのある取引」について、お客様の利益が不当に害されることのないよう適正に業務を遂行するため、「利益相反管理に関する事項」を定め、その管理方針の概要を当行ホームページで公表しております。

## ■当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関

一般社団法人全国銀行協会

【連絡先】全国銀行協会相談室 TEL 0570-017109 または (03) 5252-3772

# 関係会社の状況・従業員の状況・沿革

## ■ 関係会社の状況

### 事業の内容 (平成23年3月31日現在)

当行グループ（当行及び当行の関係会社）は、当行、連結子会社3社で構成し、銀行業務を中心に運営され、さらに信用保証業務等のサービス提供を行っております。

当行グループの事業に係わる位置づけは次のとおりであります。

#### 銀行業務

預金、貸出、商品有価証券売買、有価証券投資、内国為替、外國為替、社債受託及び登録、附帯業務（代理業務、保護預り、債務の保証、金の売買、公共債の引受、国債等公共債の窓口販売、証券投資信託の窓口販売、損害保険の窓口販売、生命保険の窓口販売）を行っております。

【主な関係会社】福邦ビジネスサービス（株）  
福邦オフィスサービス（株）

#### 信用保証業務

主に、当行の住宅ローン及び消費者ローンの保証を行っております。

【主な関係会社】福邦カード（株）

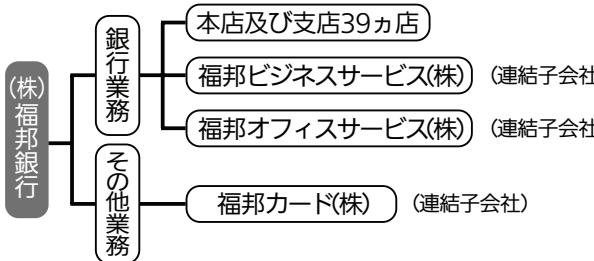
#### クレジットカード業務

会員に対する与信業務及び加盟店に対する売上代金の計算及び集金の代行業務を行っております。

【主な関係会社】福邦カード（株）

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。

### 事業系統図 (平成23年3月31日現在)



**(連結子会社)  
福邦ビジネスサービス(株)**  
福井市田原1丁目5番1号  
TEL (0776) 27-5260 〒910-0018  
設立=昭和63年4月14日 資本金=10,000,000円  
事業内容=現金精査および輸送・用度品管理  
当行が所有する議決権割合=100.0%  
当行の子会社等が所有する議決権割合=0%

**(連結子会社)  
福邦オフィスサービス(株)**  
福井市田原1丁目5番1号  
TEL (0776) 25-5141 〒910-0018  
設立=平成12年4月1日 資本金=10,000,000円  
事業内容=為替集中業務・営業店事務の集中管理業務・現金自動設備の保守管理  
当行が所有する議決権割合=100.0%  
当行の子会社等が所有する議決権割合=0%

**(連結子会社)  
福邦カード(株)**  
福井市日の出4丁目11番13号  
TEL (0776) 27-7772 〒910-0859  
設立=平成2年5月31日 資本金=30,000,000円  
事業内容=クレジットカード業務および信用保証業務  
当行が所有する議決権所有割合=100.0%  
当行の子会社等が所有する議決権割合=0%

## ■ 従業員の状況

(平成23年3月31日現在)

	平成21年度	平成22年度
使用人	597人	567人
平均年齢	38年4月	38年10月
平均勤続年数	16年2月	16年8月
平均給与月額	302千円	304千円

(注) 1. 使用人とは年度末の在籍者であります。なお、臨時雇員および嘱託は含んでおりません。  
2. 平均年齢、平均勤続年数および平均給与月額は、それぞれ単位未満を切り捨てて表示しております。  
3. 平均給与月額は、3月中の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与は含まれておりません。

## ■ 沿革

昭和18年11月	福井無尽株式会社、武生無尽株式会社、越前無尽株式会社が合併し、若越無尽株式会社設立。
26年10月	相互銀行法の施行に伴い、株式会社福井相互銀行に商号変更。
57年10月	金地金の売買業務を開始。
58年4月	国債の窓口販売業務を開始。
60年10月	相互ファイナンス（株）設立。
61年10月	外国為替業務の取扱開始。
62年6月	商品有価証券売買業務を開始。
63年4月	増資を行ない、資本金7億6千5百万円となる。
63年4月	福邦ビジネスサービス（株）設立。
63年10月	公募による増資を行い資本金10億6千5百万円となる。
平成元年4月	普通銀行に転換し、株式会社福邦銀行に商号変更。
2年5月	福邦カード（株）設立。
3年4月	増資を行ない資本金15億1百万円となる。
4年7月	担保附社債信託業務を開始。
4年12月	社債等登録機関の指定を受け、事務取扱開始。
6年4月	信託代理店業務の事務取扱開始。
7年2月	第三次オンラインシステムの稼動開始。
7年4月	第三者割当による増資を行い資本金22億円となる。
9年1月	社内情報通信システムの稼動開始。
10年3月	京都共栄銀行との営業の一部譲受けに関する契約の締結。
11年1月	郵政省（現ゆうちょ銀行）との提携により現金自動支払機の相互利用を開始。
12年3月	第三者割当による増資を行い資本金43億円となる。
12年4月	福邦オフィスサービス（株）設立。
12年10月	証券投資信託の窓口販売業務を開始。
13年4月	損害保険の窓口販売業務を開始。
13年9月	春江信用組合との事業譲受けに関する契約の締結。
14年10月	生命保険の窓口販売業務を開始。
15年3月	相互ファイナンス（株）の事業を福邦カード（株）等が承継し、同社清算。
16年5月	富山第一銀行小松支店の営業の一部譲受けに関する契約の締結。
19年8月	セブン銀行との提携により現金自動支払機の相互利用を開始。
21年3月	第三者割当による優先株式を発行し、資本金73億円となる。

# 店舗一覧・キャッシュコーナー一覧

店舗39ヵ店 キャッシュコーナー91ヵ所104台（店内38ヵ所49台、店外53ヵ所55台）

（平成23年7月現在）

## ■ 店舗一覧

### 福井市(14ヵ店)

店番	店名	郵便番号	住所	電話番号	機種	稼動日
002	本店営業部	910-0023	福井市順化1-6-9	(0776)21-2500	ATM	○
006	松本支店	910-0004	福井市宝永2-12-26	(0776)23-0880	ATM	○
007	幾久支店	910-0017	福井市文京2-12-32	(0776)21-2830	ATM	○
008	日の出支店	910-0859	福井市日之出4-11-13	(0776)26-2400	ATM	○
009	新田塚支店	910-0064	福井市新田塚町605	(0776)23-4011	ATM	○
010	若杉支店	918-8056	福井市若杉浜3-202	(0776)35-0700	ATM	○
020	堀の宮支店	910-0017	福井市文京6-16-32	(0776)21-5700	ATM	○
030	成和支店	910-0854	福井市御幸4-20-1	(0776)21-6360	ATM	○
040	高木支店	910-0804	福井市高木中央2-515	(0776)53-3500	ATM	○
050	森田支店	910-0157	福井市八重巣東町7-14-7	(0776)56-3170	ATM	○
060	社支店	918-8026	福井市湖3-1018	(0776)34-2190	ATM	○
070	花堂支店	918-8014	福井市花堂中1-14-17	(0776)34-2870	ATM	○
071	開発支店	910-0842	福井市開発2-107-1	(0776)53-6600	ATM	○
074	春日支店	918-8105	福井市木田2-1211	(0776)36-8480	ATM	○

### 嶺北(福井市外)(13ヵ店)

110	春江支店	919-0431	坂井市春江町国第21-3-9	(0776)51-0089	ATM	○
120	三国支店	913-0046	坂井市三国町北本町4-3-14	(0776)81-3141	ATM	—
130	金津支店	919-0621	あわら市市姫2-25-22	(0776)73-0222	ATM	○
140	丸岡支店	910-0236	坂井市丸岡町本町2-13	(0776)66-2010	ATM	○
150	松岡支店	910-1133	吉田郡永平寺町松岡春日1-31-2	(0776)61-0063	ATM	—
160	勝山支店	911-0804	勝山市元町1-18-11	(0779)88-1576	ATM	○
170	大野支店	912-0081	大野市元町8-13	(0779)66-3650	ATM	○
210	鯖江支店	916-0042	鯖江市新横江1-6-16	(0778)51-2870	ATM	○
211	神明支店	916-0021	鯖江市三六町1-5-16	(0778)52-6500	ATM	○
220	今立支店	915-0242	越前市栗田部町15-34-3	(0778)42-2030	ATM	○
230	武生支店	915-0068	越前市天王町3-33	(0778)24-3210	ATM	○
232	村国支店	915-0083	越前市押田2-1-7	(0778)23-9290	ATM	—
240	越前支店	916-0421	丹生郡越前町道口9-34-5	(0778)37-1022	ATM	—

### 嶺南(6ヵ店)

310	敦賀支店	914-0054	敦賀市白銀町10-22	(0770)22-5522	ATM	○
320	美浜支店	919-1141	三方郡美浜町市郷13-6-1	(0770)32-1137	ATM	○
330	三方支店	919-1303	三方上中郡若狭町三方40-11-1	(0770)45-0078	ATM	—
340	上中支店	919-1542	三方上中郡若狭町井ノ口36-28-1	(0770)62-0031	ATM	○
350	小浜支店	917-0072	小浜市千種1-2-1	(0770)52-2910	ATM	○</td

# 主な業務のご案内

## 預金業務

預金の種類		しくみと特長	期間	お預け入れ金額
総合口座	普通預金	この通帳1冊で「貯める」「受け取る・支払う」「ふやす」「借りる」が全部OK。自動融資は定期預金残高の90%（最高300万円）まで自動的にご利用になれます。また、キャッシュカードでもご利用になれます。	出し入れ自由 1年以上3年以内 最長3年 1ヵ月以上5年以内	1円以上 1万円以上
	変動金利定期預金			
	期日指定定期預金			
	スーパー定期			
普通預金		便利なサイフ代わりとして、キャッシュカード、公共料金の自動支払い、給与・年金・配当金の自動受け取りなどのサービスがあります。	出し入れ自由	1円以上
貯蓄預金		預金残高に応じて金利が高くなる預金です。普通預金との間で、自動的に指定日に一定の金額を移動させる「スイングサービス」があります。	出し入れ自由	1円以上
通知預金		まとまった資金の短期運用に有利です。	7日以上	5万円以上
納税準備預金		納税に備えるための預金です。お利息は非課税です。	引き出しは納税時	1円以上
当座預金		商取引の決済に小切手や手形をご利用いただくための預金です。	出し入れ自由	1円以上
期日指定定期預金		1年複利の預金です。1年据え置き後ならいつでもご指定の日にお引き出しができます。また、ご預金の一部お引き出しありもできます。	最長3年 (据置期間1年)	100円以上 300万円未満
自動継続据置型定期預金 「スーパー5（ファイブ）」		半年複利の預金です。6ヵ月据え置き後、1万円以上1円単位で何回でもご預金の一部お引き出しができます。	最長5年 (据置期間6ヵ月)	1万円以上 1,000万円未満
変動金利定期預金		市場金利に合わせて6ヵ月ごとに金利が変わる定期預金です。単利型（6ヵ月単位）と複利型（6ヵ月複利）があります。	1年以上3年以内	100円以上
スーパー定期		余裕資金を大きくふやす有利でお手軽な自由金利型定期預金です。	1ヵ月以上5年以内	100円以上
大口定期預金		まとまった資金を有利に確実に運用できます。	1ヵ月以上5年以内	1,000万円以上
譲渡性預金		余裕資金を有利に運用できます。 満期日前に第三者に譲渡することができます。	――	5,000万円以上 1,000万円単位
外貨定期預金		外貨（米ドル）の適用金利を利用して運用する預金です。	為替予約あり・予約なし 1週間以上6ヵ月以内 為替予約なし（小口） 1ヵ月・2ヵ月・3ヵ月・ 4ヵ月・5ヵ月・6ヵ月	10万ドル以上 1千ドル以上 10万ドル未満
積立定期預金	自動つみたて定期預金 「るん <sup>2</sup> 」	目的に合わせて積み立てる「一括受取型」貯めながら使える「分割受取型」があります。キャッシュコーナーでも記帳とお積み立てができます。	一括受取型 1年以上5年以内 分割受取型 1年以上10年以内	5,000円以上 1,000万円未満
	積立預金 「いきいき50・100」	50万円または100万円を目標に積み立てていく預金です。毎月の定額型とボーナス併用型があります。	2年・3年	1万円以上
	ゆとり積立預金 たのしみ積立預金 かんがるー60型・100型	目的に合わせて決まった金額を積み立てていく預金です。ご予算と目標が決まったときに是非おすすめします。	1年・2年・3年・4年・ 5年	1,000円以上
定期積金「スーパー積金」		目的に合わせて積み立てていく預金です。まとまった資金づくりに最適です。	6ヵ月・1年・2年・3年・ 5年	1,000円以上
財形預金	一般財形	積立の目的は自由です。給与・ボーナスからの天引きで、無理なくお積み立てできます。	3年以上	100円以上
	財形年金	セカンドライフに向けて、積立金を年金としてお受け取りいただく預金です。退職後も財形住宅と合わせて550万円まで非課税の特典があります。	5年以上	
	財形住宅	マイホームの資金づくりを目的とした預金です。財形年金と合わせて550万円まで非課税の特典があります。	5年以上	

## 貸出金業務

個人向けローンの種類			資金のお使いみち	期間	ご融資金額	担保
お住まいに	住宅ローン	固定金利型 変動金利型 金利選択型	住宅の新築・増改築資金、住宅および土地付住宅の購入資金、土地購入資金、他行庫住宅ローンの借換資金、住宅購入等に関する費用	11年～25年 2年～35年	100万円～6,000万円 (1万円単位)	土地・建物
	住宅リニューアルローン	公的住宅貸付、民間住宅ローン（当行住宅ローンを除く）の借り換え・リフォーム資金	6ヵ月～15年	50万円～1,000万円 (1万円単位)	必要ありません	
	多目的ローン 「住まいのアシスト」	住宅に関する諸費用資金、住宅のリフォーム資金、住宅ローンの借換資金	2年～20年 (住宅ローンと併用の場合は、住宅ローン借入期間と同期間)	100万円～1,000万円 (諸費用資金のみ、リフォーム資金のみの申込は500万円まで)	必要ありません	
豊かな暮らしに	ライフローン	リフォームプラン マイカープラン 教育プラン 医療プラン	住宅の増改築・修繕に関する資金、門・庭・車庫、インテリア・浴室・キッチンなどの設備資金 自家用車に関する資金、ご利用中の車のローンの借換 対象のご子弟が必要とされる進学・在学に関する資金 治療費、手術費、入院費、検査等治療に必要な資金	6ヵ月～10年 6ヵ月～7年 6ヵ月～10年 1年～7年	10万円～700万円 (1万円単位) 10万円～500万円 (1万円単位) 10万円～300万円 (1万円単位)	必要ありません
	新フリーローン		レジャー、旅行、電化製品、結婚、家具購入など暮らしの資金	6ヵ月～7年 200万円以内は5年以内	10万円～300万円 (1万円単位)	
	サラリーマンローン			6ヵ月～5年 50万円以内は3年以内	10万円～200万円 (1万円単位)	
	ふくほう住宅活用ローン 「ゆめPLUS」			1年～10年	50万円～500万円	
	フリーローン 「新なんでもザウルス」			1年～7年	10万円～200万円 (10万円単位)	
	フリーローン まとめて一本！（無担保）			1年～8年	50万円～500万円 (10万円単位)	
	カードローン 「新なんでもザウルス」			1年ごとに自動更新	10万円～200万円 (10万円単位)	
	カードローン 「ベスバ」 プラチナタイプ				100・150・200・250・ 300万円	
	カードローン 「ベスバ」 スタンダードタイプ				100・150・200万円	
	学資ローン 「まなび隊！」		対象のご子弟が必要とされる進学・在学に関する資金、ご利用中の教育ローンの借換資金	当座貸越期間及び分割返済期間を含め11年6ヵ月以内	50万円～500万円 (10万円単位)	
事業 ご発展の ために	新オートローン	自家用車に関する資金		6ヵ月～7年	10万円～500万円 (1万円単位)	必要ありません
	マイカーローン 「Bo～ン！」	自家用車に関する資金、ご利用中の車ローンの借換資金				
事業者向けローンの種類			資金のお使いみち	期間	ご融資金額	担保
事業 ご発展の ために	仕事名人	運転資金・設備資金・その他事業性資金	6ヵ月～7年以内	10万円～300万円 (1万円単位)	必要ありません	
	ふくほうビジネスローン 「勇士3000」	各種運転資金	1年～5年	100万円～3,000万円 (10万円単位)		
	ビジネスカードローン 「パワフル」	事業資金	1年または2年 (審査により更新可能)	100万円～2,000万円		

ローン等のご利用にあたりましては、ご利用限度額・ご返済方法・金利変動ルールなどをよくご確認のうえ、計画的にご利用いただくことをおすすめいたします。ご相談は当行本支店の窓口で承っております。お気軽におたずねください。

# 主な業務のご案内

## 証券業務

取扱業務	内容
公共債の窓口販売業務	新規に発行される公共債(国債)の募集を取り扱いします。
ディーリング業務	既に発行されている公共債の売買(ディーリング)業務を取り扱いします。
引受業務	公社公団などが発行する債券を引き受け、これらの団体の資金調達に協力しています。
私募債の受託・引受け	私募債に関わる募集の受託、担保の受託元利金の支払い及び引受けを行っています。
投資信託の窓口販売業務	お客様の資金運用ニーズにお応えし、10銘柄の商品を全店の窓口で販売しています。

## 投資信託販売商品

取扱商品	主な投資対象	運用会社
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	先進国の国債	国際投信投資顧問
新興国国債オープン(毎月決算型)(アトラス)	新興国の国債	岡三アセットマネジメント
新光ブラジル債券ファンド	ブラジルの国債	新光投信
MHAM株式インデックスファンド225	国内の株式	みずほ投信投資顧問
アジア・オセアニア好配成長株式オープン	アジア(日本を除く)・オセアニアの株式	岡三アセットマネジメント
チャイナ・ロード(西遊記)	中国の株式	岡三アセットマネジメント
新光ピュア・インド株式ファンド	インドの株式	新光投信
MHAM J-REITインデックスファンド(ビルオーナー)	国内のREIT	みずほ投信投資顧問
ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月決算型)	海外のREIT	大和証券投資信託委託
福井県応援ファンド	国内外の債券 国内のREIT 国内の株式(福井県関連企業)	岡三アセットマネジメント

## 国際業務

項目	内容
貿易	輸出 輸出信用状の通知・輸出手形の買取・取立等を取り扱いします。
	輸入 輸入信用状の開設・輸入手形の決済等を取り扱いします。
送金	外国向け送金 電信送金、送金小切手による送金を取り扱いします。
	外国からの送金 外国からの送金等を当行のお取引口座にご入金します。
両替	外貨宅配サービス 32種類の外国通貨と6種類の旅行小切手の販売と買取を行っています。
外貨融資(インパクトローン)	米ドルなどの外国通貨による資金使途ご自由な融資を行っています。
外貨預金	米ドル建によるご預金の受け入れを取り扱いします。
為替先物予約	為替相場の変動リスクを回避するため、輸出・輸入・外貨融資・外貨預金等にかかる為替予約を行っています。
外国為替取扱店	本店営業部

※本店営業部以外の店舗では、外国為替のお取り次ぎを行っています。

## 保険代理店業務

保険種類	保険商品名	引受保険会社	保険種類	保険商品名	引受保険会社
一時払個人年金保険(定額)	堅実ねんきん	明治安田生命	医療保険	きらめき新医療保険α	三井住友海上きらめき生命
	アテナ	三井住友海上プライマリー生命		新EVER	アメリカンファミリー生命保険
	マイドリームプラス	日本生命		きらめき新ガン保険α	三井住友海上きらめき生命
一時払個人年金保険(変額)	年金実現NEO	明治安田生命	がん保険	Days	アメリカンファミリー生命保険
	百花凜々Ⅲ	三井住友海上プライマリー生命		夢みるこどもの学資保険	アメリカンファミリー生命保険
	アフラックの個人年金	アメリカンファミリー生命保険		家庭用火災保険	三井住友海上火災保険
平準払個人年金保険	きらめき年金	三井住友海上きらめき生命	住宅ローン関連火災保険	フルハウス	日本興亜損害保険
	ロングドリームプラス	日本生命		ホームジャパン	損害保険ジャパン
	ふるはーとS	住友生命		マイホーム総合保険	あいおいニッセイ同和損害保険
一時払終身保険	エブリバディ	明治安田生命			

## 各種サービス業務など

サービスの種類	内容
キャッシュサービス	当行およびゆうちょ銀行、セブン銀行のキャッシュコーナーで、ご預金のお預け入れ、お引き出し、残高照会ができます。また、MICS 加盟行(全国の都市銀行・信託銀行・地方銀行・第二地方銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫・JA)のキャッシュコーナーでお引き出し、残高照会ができます。
相互入金(入金ネット)	第二地方銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫のうち相互入金業務協議会に加盟する金融機関のATMでご入金できます。
自動支払いサービス	公共料金、税金、授業料、ローン返済金、クレジットの決済代金、各種保険料などをご指定の口座から自動的に引き落としてお支払いします。
給与振込サービス	毎月の給与・ボーナスのお受け取りにご利用になります。
自動振替サービス	毎月決まった日に、決まった金額を積立定期預金などにご入金します。
自動送金サービス	仕送りや家賃などの定期的なご送金をご指定の口座から自動的に行います。
自動振込サービス	国民年金・厚生年金などの各種年金や退職金・配当金などをご指定の口座でお受け取りいただけます。
自動集計サービス	口座の1ヵ月間の入金合計額と出金合計額、およびその差額を毎月ご指定の日に自動計算して通帳に記入します。
メールオーダーサービス	「公共料金自動支払い」「住所変更届」「WEBバンキングサービス」を郵送でお申し込みいただけます。
署名判印刷サービス	お客様の手形・小切手の署名判を事前にお振出人欄に印刷するサービスです。
ファームバンキングサービス	お客様が保有するコンピュータ・パソコンなどのメディアと銀行のコンピュータを通信回線で接続することで、会社にいながら残高・入出金に関するご照会や、お振込み、お振替の資金移動サービスをご利用になります。
ファクシミリ自動通知サービス	ファクシミリで振込入金や入出金などのご通知やご照会をご利用になります。
WEBバンキングサービス	パソコンやiモード、EZweb、Yahoo!ケータイ対応の携帯電話で残高照会やお振込み、お振替などをご利用になれます。 【福邦銀行インターネットバンキングセンター ☎ 0120-898-294 携帯電話・PHSの方は(0776)21-2828】
Pay-easy【ペイジー】税金・各種料金払込みサービス	WEBバンキング・法人WEBバンキングサービスを利用して、当行所定の収納機関に対する税金・各種料金の払込みができます。
Pay-easy【ペイジー】口座振替受付サービス	当行所定の収納機関等で口座振替のお申込みが、お届け印なしにキャッシュカードだけで行えます。
法人WEBバンキングサービス	法人・個人事業主のお客様を対象としたインターネットサービスです。パソコンで残高照会やお振込み、お振替、総合振込、給与振込、口座振替などをご利用になります。 【福邦銀行インターネットバンキングセンター ☎ 0120-898-294】
FAX振込サービス	法人・個人事業主のお客様を対象としたサービスです。ファクシミリで総合振込、給与・賞与振込をご利用になります。 ☎ 0120-399-294 FAX ☎ 0120-253-294
デビットカードサービス	「J-Debit(ジェイデビット)」の表示があるお店で、お買物やサービス代金を当行のキャッシュカードを利用してお支払いいただけます。
ご送金(内国為替)	全国の金融機関とオンライン通信網を結び、お振込みや送金を行います。
代金のお取立て	受取手形や小切手の保管・代金取立・期日管理のお引き受け、配当金領収書、公社債利札を取り扱いします。
夜間金庫	当行の閉店後や休日に、お店の売上代金をお預かりして翌営業日にご指定の口座に入金します。
保護預かり	お手持ちの公社債・株券等の有価証券及び諸証券類をお預かりします。
金の取り扱い	当行の窓口で金証券(保護預かり)と金地金(現物)を取り扱いします。
インターネットホームページ	当行の経営に関する情報、商品やキャンペーンのご案内、リクルート情報などをホームページでお届けしています。アドレス <a href="http://www.fukuho.co.jp">http://www.fukuho.co.jp</a>
年金友の会	当行で年金をお受け取りの方なら、どなたでも会員になります。
税務相談会	定期的に無料の税務相談を行っています。

### ■ 金融商品の販売等に関する勧誘方針

当行は、次の項目を遵守し、金融商品の適切な勧説に努めます。

- お客様の知識、経験、財産の状況に照らし、お客様の目的に配慮した適切な商品の勧説を行います。
- お客様にとって不都合な時間帯やご迷惑な場所などで勧説を行いません。
- お客様ご自身のご判断でお取引いただけるよう、商品内容やリスク内容等重要な事項について十分理解していただくよう努めます。
- 断定的判断を提供したり事実でない情報を提供するなど、お客様の誤解を招くような勧説は行いません。
- お客様に適正な勧説が行えるよう研修体制の充実や内部管理体制の整備に努めます。

### ■ 保険募集指針

当行では、お客様の幅広いニーズにお応えしていくために、生命保険・損害保険の取扱いを行っております。お客様に対して保険商品をお勧めする場合には、保険業法をはじめとする各種法令等を遵守し、公正な保険募集に努めてまいります。同方針は当行ホームページで公表しております。

# 主な業務のご案内

## 主な手数料

### CD・ATM利用手数料

		ご利用時間	8:00	8:45	18:00	21:00
平日	出 金	当 行		無料		
		提携行		105円	210円	
		ゆうちょ	210円	105円	210円	
	入 金	当 行		無料		
		提携行		105円	210円	
		ゆうちょ	210円	105円	210円	
土曜	振 替	当 行		無料		
		通帳記入	当 行		無料	
		残高照会			無料	
	出 金	ご利用時間	9:00	14:00	17:00	19:00
		当 行		無料		
		提携行		210円		
日曜 祝日	入 金	当 行		無料		
		提携行		210円		
		ゆうちょ	105円	210円		
	振 替	当 行		無料		
		通帳記入	当 行		無料	
		残高照会			無料	
	出 金	ご利用時間	9:00	17:00	19:00	
		当 行		無料		
		提携行		210円		
日曜 祝日	入 金	当 行		無料		
		提携行		210円		
		ゆうちょ	210円			
	振 替	当 行		無料		
		通帳記入	当 行		無料	
		残高照会			無料	

### 手形帳・小切手帳関係手数料

手形帳	1冊(50枚)	1,575円
手形帳(イメージ印字登録先)	1冊(50枚)	1,785円
小切手帳	1冊(50枚)	1,050円
小切手帳(イメージ印字登録先)	1冊(50枚)	1,260円
マル専口座開設	1枚	3,150円
マル専手形用紙	1枚	525円
保証小切手	1枚	525円
イメージ印字(初回申込時及び記名判変更時のみ)		5,250円

### 両替手数料

お持ち帰りまたはご持参枚数(1枚あたり)	手数料
100枚以下	無料
101枚~300枚	105円
301枚~1,000枚	315円
1,001枚以上	1,000枚ごとに315円を加算

### 貸出関係手数料

融資取扱手数料 (消費資金の証書貸付)	無担保・無保証会社	1枚	5,250円
	住宅リニューアルローン	1枚	10,500円
	保証付無担保消費者ローン	1枚	1,050円
	設定・一部抹消・変更等	1枚	31,500円
不動産担保取扱手数料	登記留保	1枚	52,500円
	保留地担保権設定		
担保差入証手数料	担保差入証徴求時	1枚	1,050円
火災保険等確定日付手数料(実費700円は別途徴求)		1枚	1,050円

※上記手数料には消費税相当額が含まれております。

※各手数料の詳細につきましては、当行窓口でご確認ください。

## 内国為替手数料

振込	種類	手数料	
		3万円未満	3万円以上
窓口利用	当行宛	210円	420円
	同一店内 本・支店	315円	525円
	他行宛	630円	840円
	当行宛	210円	420円
	同一店内 本・支店	210円	420円
	当行カード利用 現金 他行カード利用	420円	630円
ATM利用	同一店内 本・支店	525円	735円
	他行宛	315円	525円
	当行宛	105円	210円
	同一店内 本・支店	105円	210円
	他行宛	315円	525円
	法人WEB バンキング 利用	315円	525円
FB利用	当行宛	105円	315円
	同一店内 本・支店	105円	315円
	他行宛	315円	525円
	当行宛	105円	315円
	同一店内 本・支店	210円	420円
	他行宛	525円	735円
FAX振込 利用	当行本・支店	1口	420円
	他行宛 (送金小切手)	1口	630円
	至急扱	1口	840円
	自動送金サービス	1口	50円 (振込手数料は別途規定通り)
	代金取立	1通	210円
	当所	1通	420円
送金	代金取立	1通	630円
	他所	1通	630円
	普通扱	1通	840円
	至急扱	1通	840円
	クーポン券	1通	420円
	上記以外のクーポン券	1通	630円
取扱	商業・担保手形当所取立	1通	210円
	不渡手形返却料	1通	1,575円
	取立手形組戻料	1枚	1,575円
	取立手形店頭呈示料	1通	1,575円
	送金・振込の組戻料	1枚	1,575円
	為替予約取消手数料	1通	630円
その他	不渡手形返却料	1通	1,575円
	取立手形組戻料	1枚	1,575円
	取立手形店頭呈示料	1通	1,575円
	送金・振込の組戻料	1枚	1,575円
	為替予約取消手数料	1通	630円

### その他の手数料

ICカード発行手数料	1枚	1,050円
カード	1枚	1,050円
再発行手数料	通帳・証書	1冊(1枚)
	ローン通帳	1冊
		無料
	継続発行	1通
	都度発行	1通
	監査法人向け発行	1通
夜間金庫月額基本手数料	月間	4,200円
夜間金庫専用入金帳	1冊(50枚)	4,200円
保護預かり(封緘)	年間	3,780円
保護預かり(被封緘)	年間	7,560円
国債保護預かり	年間	1,260円
テレホン照会サービス	月額(基本料金)	525円
ファクシミリ照会サービス	月額(基本料金)	1,050円
パソコン(スーパーパソコン)サービス	月額(基本料金)	3,150円
WEB/バンキングサービス	月額(基本料金)	105円
	照会・資金移動	
	月額(基本料金)	1,050円
法人WEBバンキングサービス	上記+データ伝送	3,150円
	月額(基本料金)	1,050円
FAX振込サービス	月額(基本料金)	1,050円

## CONTENTS 資料編

### 主要な経営指標等の推移

主要な経営指標等の推移(連結) ..... 23  
主要な経営指標等の推移(単体) ..... 24

### 連結情報

平成22年度の業績等の概要 ..... 25

連結財務諸表 ..... 26

### 単体情報

財務諸表 ..... 32

損益の状況 ..... 36

預金業務 ..... 38

貸出金業務 ..... 40

国際業務・内国為替業務・証券業務・その他 ..... 42

デリバティブ取引 ..... 45

資本・株式の状況 ..... 46

バーゼル II 第3の柱(市場規律)に基づく開示 ..... 47

法定開示項目一覧(索引) .....